

6 授業の実態

< 本時のねらい > 1/5

アサガオの花を画用紙にたたきぞめすることを通して、アサガオの花にはそれと同じ色の汁が含まれていることに気付かせるとともに、植物の汁についての関心をたかめる。

アサガオの花をたたきぞめたものを見せる。

A

教師の提示を見る

- アサガオだ。ぼく、しってる。
- きれいだね、どうやってやるの。
- やってみたいな。

どんなふうになると、つくれるかな。

B

たたきぞめのしかたを考える

- 石みたいのでたたいたと思う。
- 上から何かでおしたんだよ。
- こすったんだと思う。
- たたいたり、こすったりすることによって花の中の汁がでてくることを考えている。そこで、やりやすいたたきぞめの方法を教えた。
- はやく、やってみようよ。

たたきぞめをやってみよう。

C

たたきぞめをする

- (木づちで打ちながら)ほら、こんなにつゆがでたよ。
- せいこうだ。アサガオの花の色と同じだ。
- 白いアサガオはどうなるかな。
- 先生、アサガオの葉もできるよ。
- ぼくのやり方ちがうよ。(花を画用紙にこすりつけている。)
- はじめのうちは花をとってきてたたいていた児童もやがて葉にも目を向け始めた。また、アサガオの花を画用紙にこすりつけて、汁で模様を書いたり、自分の名前を書いたりする児童も見られた。



写真1
夢中になってたたきぞめする
T男

もっといろいろな花をつかって、汁をたくさんとってみたいね。

- 色水とりしたいな。
- 色水、いっぱいとりたいな。